



血圧計メーカーの日本精密測器（渋川市中郷、君浦康友社長）は1日、見やすさや持ち運びの利便性を重視した3機種 of 家庭用デジタル血圧計「写真」の販売を始めた。3機種は上腕式の2種類（DSK1031、1011）と手首式の1種類（WSK1011）。医学博士の川崎和男・大阪大大学院教授

## 見やすく高い精度 3機種の血圧計

日本精密測器

が製作に関わり、欧州の測定精度規格を取得した。手首式は精度の高い測定が難しいとされるが、同社は「手首の2本の動脈を的確にとらえ脈波信号を抽出し、上腕式に劣らない精度を実現した」としている。年間販売台数は3機種とも海外を含め20万台を予定している。